

おなかいっぱい幸せと。

# Eat & Holdings

第44期中間報告書

2020年4月1日から2020年9月30日まで

株式会社イトアンドホールディングス

証券コード：2882

食文化の創造を通して、

健やかな笑顔を生み出す「食のプロ集団」へ

新しい一歩を踏み出すため、持株会社体制に。

当社を取り巻く食品業界の状況は、一時の最悪期を脱しつつあるものの、その回復は緩やかなペースに留まっており、業界での生き残りをかけた事業競争が厳しさを増しております。

このような状況の中、外食事業セグメントにおいては、売上高も回復基調に転じるものの大幅な回復には至っておらず、引き続き売上高・利益とも毀損した一方、食品事業セグメントは、冷凍食品市場の拡大とともに取扱高も伸長しました。関東第二工場の稼働開始に伴う製造能力拡張・生産性向上の実現により、売上高・利益ともに大きく増進しました。

唯一無二のビジネスモデルである『生産事業を中心に食品事業・外食事業が全ての食シーンをカバーする』事業ポート

フォリオ戦略により、営業利益は黒字回復を果たしました。

創業から50年が経過した私たちイトアンドグループは、新しい一歩を踏み出すため、経営の迅速化を図り、市場の変化へ柔軟に対応できる持株会社体制へと移行いたしました。「おなかいっぱい幸せと。」をスローガンに掲げ、食の先にある「+&」の価値を今まで以上に個々が考えていく土台を作り、食文化の創造を通して、社会的課題の解決に取り組んでまいります。また、世界の大きな変化が続く中で、食のライフプランニングカンパニーとして「食のプロ集団」を目指し、各社が相互補完しつつ、大きなシナジー（相乗効果）を生み出すことで、企業価値の最大化を目指してまいります。



取締役社長COO

仲田 浩康

代表取締役会長CEO

文野 直樹

# 私たちイートアンドグループは、 2020年10月1日、新たな 持株会社体制に移行しました。



代表取締役会長CEO 文野 直樹

創業から50年という月日が経過した今、私たちはさらに一段階上の「+&」の価値を提供したいとの想いから、このたび事業を分社化し、株式会社イートアンドホールディングスへと社名を変更いたしました。

新型コロナウイルスによりすでに起こっていた問題や矛盾が顕在化されました。それと同時にこの逆境における戦略と方針が、これからの競争力を左右すると感じております。

持株会社体制への移行を通じて、グループ全体の存在意義を問い直し、あるべき姿を再構築していくべく当社ならではの「+&」の発想で、ヒット商品を創出し続ける食のライフプランニングカンパニーを目指してまいります。

1969年に創業して以来、私たちは50年にわたって「夢と楽しさと命の輝きを大切に」「食文化の創造」の実現に取り組んでまいりました。

これから次の50年、すべてのステークホルダーの皆さまと日々の暮らしに寄り添い、世界中の食卓の未来を笑顔にしていきたいと考えております。

外食業界に先駆けいち早く自社の生産工場を大型化し、全国の生活協同組合や量販店、卸向けに、メーカーとして冷凍食品の製造販売を行い、「食品事業」と「外食事業」の両輪経営によって発展させている、唯一無二のビジネスモデルのグループとして、食を通じて「幸せな食シーン」をお届けしてまいります。



取締役社長COO 仲田 浩康

## 持株会社化の目的

権限と責任の  
明確化による  
意思決定の迅速化

グループ経営戦略  
機能の強化

企業風土および  
事業内容に合った  
制度への移行

## コーポレートスローガンとロゴの再定義

# おなかいっぱい幸せと。

おなかいっぱい幸せと、健やかな毎日を笑顔で楽しめる社会。  
おなかいっぱい幸せと、正しい教育によって、次の世代が活躍できる社会。  
おなかいっぱい幸せと、多様性を受け入れ、可能性を広げる社会。  
おなかいっぱい幸せと、働き手の環境が公平で、日常生活の質が高い社会。  
おなかいっぱい幸せと、それを持続可能にする社会。  
そんな社会を実現するための「+&」を、これからも生み出し続けます。



本来の位置から一段上がる「&」の文字は、「+&」の考え方そのものを体現し、それが食文化を牽引するパワーであることを動的に表現しています。

創意・熱意にあふれた人間力を感じさせる濃いオレンジと、食のプロ集団としてのニュートラルな印象の青みがかったグレーを用いました。

<p>冷凍食品の製造および販売</p>	<p>大阪王将、ラーメン業態のFC本部および店舗運営</p>	<p>ベーカリーカフェ業態のFC本部および店舗運営</p>
<p>レストラン業態の店舗運営</p>	<p>海外FC本部および店舗運営</p>	<p>冷凍食品の通販</p>

**ご注意ください。持株会社移行に伴い、決算期が2月に変更になります。**

当社グループが今後も企業として着実な成長を続けていくにあたり、経営情報の適時・適切な開示によるさらなる経営の透明性の向上を図ることを目的として、グループ全体の決算期(事業年度の末日)を2月末日に変更いたします。また、決算期変更に伴い配当基準日が2月末日と8月31日に変更になりますのでご注意ください。

## トピックス

### 生産

#### 今後の成長を支える「関東第二工場」が竣工 AI技術・ロボット化を積極的に導入

当社は、これまで関東第一工場の増設・増強を図り、生産能力増強に取り組んできましたが、主力商品である「大阪王将 羽根つき餃子」や「大阪王将 ぷるもち水餃子」等の主力製品の需要増加に対応するため、関東第一工場の隣接地に関東第二工場を2019年11月に竣工しました。

関東第二工場は、AIやロボット化を積極的に活用した省人化を推し進めるとともに、既存工場以上の生産性を追求しています。第二工場は既存工場に比べ羽根つき餃子は

130%、水餃子は200%の生産スピードを実現しました。今後も新技術を積極的に取り入れ、安定的な供給体制を整えてまいります。

#### <関東第二工場>

- ・敷地面積：20,334.74㎡
- ・投資総額：約35億円（土地・建物・設備）
- ・生產品目：「大阪王将 羽根つき餃子」  
「大阪王将 ぷるもち水餃子」を主とする製品全般
- ・生産能力：約740mt/月 ※操業時点の生産能力



### 外食

#### 大阪王将において、さまざまな活動やキャンペーンを実施

##### 「この街の味」をスローガンに食シーンの多様化に対応

この街の味でお腹を満たしてほしい。明日へのエネルギーを生みだしてほしい。

地域の皆様を元気にすべく、5月より「この街の味」シリーズの販売をスタートしました。第3弾の「弾む焼豚 いつかの初恋オムライス」は前期に販売したモーレスシリーズ商品「ルーヌー炒飯」に次いで売上第2位と、オール世代に愛される人気商品となりました。

「この街の味」  
第三弾!!



弾む焼豚 いつかの初恋オムライス 下町系 男前ナポリタン焼きそば

##### 史上最大の還元キャンペーン「ゴチ餃子」

“この街”（店舗の周辺地域）を元気にしたいという想いから、誰でも気軽に街の頑張っている人に餃子をご馳走できるという社会貢献度の高いキャンペーンを実施しました。「ゴチ餃子券」を1枚買うともう1枚無料でもらえる特典付きで、コロナ禍でがんばっている方々に主力商品である元祖焼餃子を楽しんでいただきました。



### 食品

#### ご家庭の食卓に欠かせない存在に 「大阪王将 羽根つき餃子」 「大阪王将 ぷるもち水餃子」が好調

フタいらずで簡単!フライパンに並べて焼くだけで、簡単にプロのような仕上がりの「羽根つき餃子」は2018年9月に販売を開始してから毎年伸び続け、今ではご家庭に欠かせないアイテムとなりました。

冷凍水餃子売上No.1のぷるもち水餃子は、お鍋の具材としてだけでなく、レンジ調理やスープ・お味噌汁等の具材で使用いただくなど、アレンジ調理や食シーンの提案で、昨年対比(4~9月)140%と大きく伸びました。どちらも5フリー(香料・甘味料・着色料・保存料・化学調味料に頼らず)で素材の持つ本来の美味しさを最大限に活かした商品づくりを推進しています。



### コロナ禍での 取り組み

#### コロナ禍での新しい生活に対応

##### R Bakerでの「非接触購入」の取り組み

R Bakerの一部店舗ではコロナ禍で変化した人々の生活様式に対応するため、2020年6月よりスマートフォン専用アプリ「MOBILE ORDER&PAY(モバイルオーダー&ペイ)」の運用を開始し、自家製酵母パンの事前予約やモバイル決済ができるサービスを開始しました。店頭での混雑や接触を防ぐとともに、食品ロス問題の解決も目標としています。



### CSR

#### コロナ禍でがんばる皆さんを応援

##### 龍谷大学の取り組みに賛同、冷凍食品500食を無償配布

コロナ禍により学生の皆さんはアルバイトができないなどの経済的影響を受けており、龍谷大学では一人暮らしの学生への食材配布の緊急支援を実施しました。当社はこの取り組みに賛同し、「大阪王将 羽根つき餃子」など、餃子・小籠包・焼売等の冷凍食品500食を寄贈し、学生たちの食と元気を応援しました。



### コロナ禍での 取り組み

#### コロナ禍での新しい生活に対応

##### あのトマトラーメンをご自宅で

お客様にご来店いただくことが難しくなっている状況の中、ご自宅でもお店と変わらないトマト麺を味わっていただきたいという想いから、お店の味をそのまま味わえる冷凍ラーメンを開発しました。コロナ禍により自宅でご飯を食べる機会が増えたことや、外食したいけどお店で食べることに不安がある方には是非お試しください商品です。



# 広がるイトアンドグループの事業

## 食品事業



## 外食事業

### 大阪王将



### ラーメン



### ベーカリー



### その他



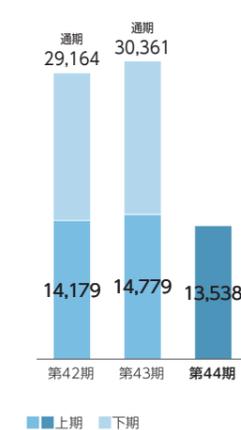
店舗数は2020年9月末現在のものです。

# 数字で見るイトアンドグループ

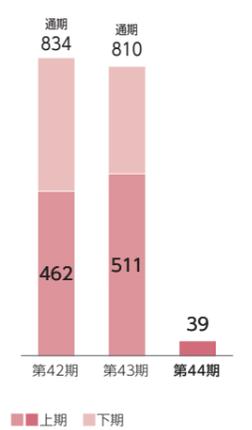
## 業績ハイライト



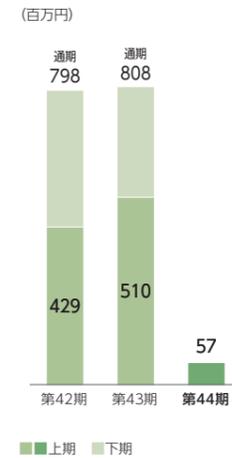
## 売上高



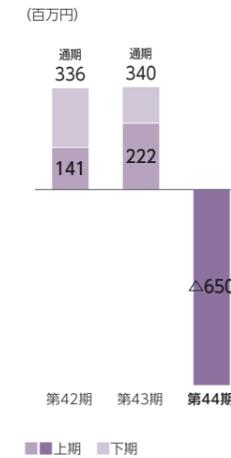
## 営業利益



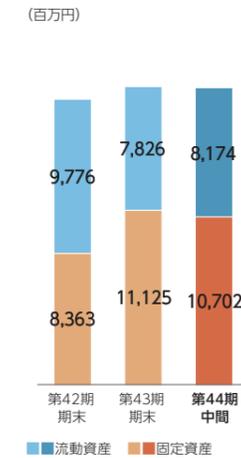
## 経常利益



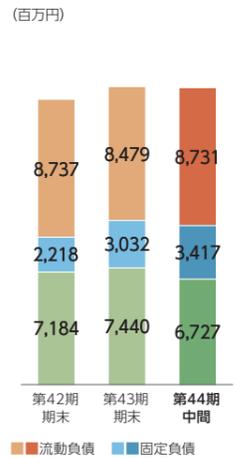
## 四半期純利益



## 資産合計



## 負債純資産合計



## 食品事業

売上高 81億73百万円

セグメント利益 6億39百万円



冷凍餃子(焼き餃子・水餃子)のシェア (2021年2月期 4~9月) (%)



リモートワークやオンライン飲み会の増加など在宅時間が増えたことで、充実した「おうちごはん」を楽しむ機会が増えています。  
大阪王将ならではの味をご家庭で美味しく手軽にお楽しみいただけるよう、「たれつき肉焼売」や「小籠包」など新商品6品、リニューアル品10品を2020年秋冬商品として販売しました。

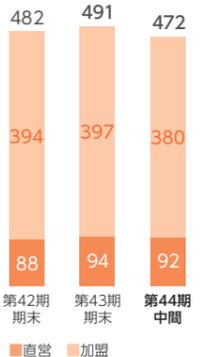
## 外食事業

売上高 53億65百万円

セグメント利益 △4億52百万円



外食事業における店舗数の推移 (店)



外食店舗では、感染防止対策を徹底し安心してご来店いただける店内環境の確保に努める一方、テイクアウトやデリバリーメニューの拡充など在宅消費需要の積極的な取り込みに注力しました。  
また、地域毎のエリア特性を捉え「この街の味」を訴求したメニュー構成を細かく見直すとともに、来店動機の掘り起こしに努めました。

## 企業情報 / 株式情報

## 会社概要 (2020年9月30日現在)

商号	株式会社イトアンドホールディングス(10月1日商号変更)
創業	1969年9月
会社設立	1977年8月
資本金	20億1,637万円
従業員	1,267名 [社員+パートアルバイト(8h換算)]
事業内容	グループ経営に関する事業等
東京ヘッドオフィス	〒140-0002 東京都品川区東品川4-12-8 品川シーサイドイーストタワー15階
大阪オフィス	〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-3-34 新大阪DOIビル3階
年商	303億円(2020年3月期)
店舗数	472店舗(FC加盟店を含む)

## 工場一覧

- ・関東第一工場 〒374-0113 群馬県邑楽郡板倉町泉野2-40-5
- ・関東第二工場 〒374-0113 群馬県邑楽郡板倉町泉野2-41-17
- ・関西工場 〒573-0137 大阪府枚方市春日北町1-10-10
- ・岡山工場 〒714-0062 岡山県笠岡市茂平字苦無1381-60  
あじふく中国物流センター内

## 国内グループ会社

- ・株式会社イトアンドフーズ
- ・株式会社大阪王将
- ・株式会社アールペイカー
- ・株式会社イトアンドインターナショナル
- ・株式会社ナインプロック
- ・株式会社A&B

URL <https://www.eat-and.jp/>

当社ホームページでは、最新の企業情報、IRニュースをご案内しております。

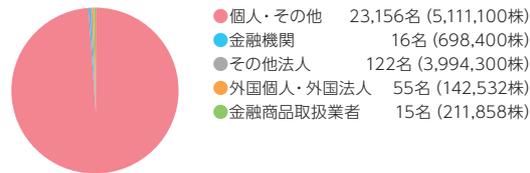
## 株式の状況 (2020年9月30日現在)

発行可能株式総数	14,400,000株
発行済株式の総数	10,158,190株
当事業年度の株主数	23,364名
大株主(上位10名)	

株主名	所有株数(株)	持株比率(%)
有限会社ストレート・ツリー・エフ	2,647,300	26.06
株式会社ソウ・ツー	480,000	4.73
文野 直樹	297,040	2.92
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	212,900	2.10
サントリー酒類株式会社	204,000	2.01
仲田 浩康	179,600	1.77
森 孝裕	177,000	1.74
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	144,400	1.42
文野 弘美	132,600	1.31
イトアンド社員持株会	130,370	1.28

(注)持株比率は、自己株式(921株)を控除して計算しており、小数点以下第3位を四捨五入して表示しております。

## 所有者別株主分布状況



## 所有株式数別株主分布状況



## 株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日
定時株主総会	毎事業年度終了後3カ月内
基準日	定時株主総会 毎年2月末日 期末配当 毎年2月末日 中間配当 毎年8月31日 その他必要ある時は、予め公告して定めた日

株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
同連絡先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
公告方法	電子公告により行う 公告掲載URL <a href="https://www.eat-and.jp/">https://www.eat-and.jp/</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載致します。)